

お申し込み前のご案内とご注意 ~お申し込み頂く前に必ずお読み下さい~

お申し込み頂く前に下記事項、旅行条件書、各コース毎の掲載内容を必ずご確認ください。

旅行代金について

- ・当ツアーの適用期間は2009年3月5日～2009年4月3日の期間にご予約の場合、適用となります。上記以外のお申し込みに関しては、基本的には当ツアーの代金は適用いたしませんのでご了承下さい。
- ・表示の代金はエコノミークラス席利用、お2人様で1部屋利用の場合の大人の1人分の代金となります(一部コースを除く)
- ・本ツアーの記載の全コースは追加代金で航空会社を指定する事も可能です。
- ・旅行日程中の空港諸税は旅行代金に含まれておりません。別途お支払い下さい。詳しくは空港諸税についてをご覧ください。

子供代金

- ・各コースにて子供割引金を適用する場合の条件は、大人2名同伴同室利用(お子様の年齢が旅行ご帰国日に2歳以上12歳未満)となります。尚、ベッドなし子供代金適用の場合はお子様のベッドの準備がございませんので、同室の方と添い寝となります。2歳未満で航空座席、ベッド、食事を使用しない場合は幼児代金適用となります。尚、2歳未満のお子様で航空座席を使用する場合は子供割引代金の適用となります。
- ・トリプル割引、その他利用人数アレンジに伴う割引と子供割引代金の併用はできません。

ホテル及びお部屋について

- ・利用ホテル、グレードに関して
- ・原則として2人部屋を2名でご利用頂きます。また、大人数でご参加の多い部屋タイプも多数をご用意しております。
- ・原則として各コース毎に表示されたホテルグレードのホテルをご用意致しますが、場合によっては表示されたグレードよりも高いホテルになる場合がございます。
- ・ホテルの名称はホテル側の都合により変更となる場合がございます。ホテルによっては異なるタイプの部屋(部屋の向き、広さ、調度品等)を同グレードとしている為、同じツアーのお客様に同一タイプの部屋をご用意出来ない場合がございます。
- ・国・地域により、その法律又はホテル毎の営業規則において、未成年者(保護者を伴わない18歳未満)のみでの旅行、及び宿泊が禁止されている場合があります。未成年者のみでの旅行はお受け出来ません。場合によっては予めご了承下さい。
- ・お部屋タイプに関して
- ホテルにより、タワーや高層階の指定、特別なサービスが受けられるフロアの指定が出来ます。またお部屋からの眺めも選択出来ます(別途代金が必要となります)尚、ホテルの立地条件、創業年数や周囲の環境の変化、ご利用階数などにより、海の見え範囲に違いがございます。例えばオシャンビューでもベランダから眺めた時に、建物やヤシの木など眺望が多少少減することもあります。またマイ・ハワイ・カウアイ島の各ホテルでは敷地が広い為、オシャンビューでも海が近くに見えない場合や景観に差異がある場合がございます。
- ・オシャンフロント
- 海辺に位置し、正面に海を眺めることが出来るお部屋。
- ・オシャンビュー
- 客室の窓(ベランダは含まない)から海が視界のかなりの部分を占め、その景観を特色付けているお部屋。
- ・パシフィックオシャンビュー
- 客室またはベランダから海の一部が見えるお部屋。
- ・部屋指定なし
- 部屋、眺めが決まっております。チェックイン時にご利用頂けるお部屋になります。原則としてオシャンビューではありません。
- ・1名様でお申し込みの場合
- ・1人部屋追加代金(1人参加代金)が必要となります(他の方との相部屋はお受け出来ません)
- ・お2人でお申し込みの場合でもご出発前にお1人様がキャンセルされた場合、お1人様追加代金が必要となります。
- ・お1人様でご利用の場合はツインベッドとなり、2人部屋より手狭となる場合がございます。
- ・3名様で1部屋(トリプル)をご利用の場合
- 一般的に2人部屋(ツインルーム)に簡易ベッド(又はソファベッド)を入れ3名様でご利用頂く、お部屋は手狭となります。あるいは、キングサイズまたはクイーンサイズのベッド1台と簡易ベッド1台をご利用頂く場合もございます。
- 一般的に簡易ベッドの搬入時間は夜遅くとなります。またトリプル利用可能ホテルでも簡易ベッドの不足により2つのベッドに3名様がお泊まり頂く場合がございます。上記理由により、ツインルームとツインダブルルームの2部屋でのご予約をお勧め致します。
- ホテルによりトリプル利用が出来ない場合がございます。その際にはツインダブルルーム(追加代金必要)をご利用頂きます。
- トリプル割引の設定があるコースでは、3名様同一行程、お部屋は3名様1室ご利用の場合に限り割引を致します。
- グループ、家族等で2部屋以上をご利用の場合
- 複数のお部屋をご利用頂く場合、ホテル側の事情によりお隣またはお近くのお部屋をご利用出来ない場合がございます。確実にお隣同士のお部屋を優先したい場合は、コネクティングルームに宿泊されるコースをお勧め致します。
- ・大人様2名、お子様2名の4名様1室でご利用の場合、消防法等により4名様で宿泊出来ない場合がございます。
- ・ベッドの数について
- ツインベッドルーム(ベッド2台) / ダブルベッドルーム(ベッド1台)の指定はお受け致しません。
- ・2人用のお部屋には原則としてツインベッドをご用意いたしますがハワイの習慣としてベッドの数が少ない場合、ハルメス、ご夫婦などカップルで参加の場合はダブルベッドをご利用頂きます。カップル以外のお客様には、2台目のベッドとしてエキストラベッドまたはソファベッドをご利用いただく場合がございます。簡易ベッドの搬入は夜遅くなる場合がございます。ホテル混雑時は、簡易ベッドの敷入現地事情によりご利用できない場合がございます。
- ・コネクティングルーム、コードシェアおよびスイートルームなどでは、人数によってエキストラベッド、ソファベッドをご利用頂く場合がありますが利用人数と同数のベッドがご用意されるとは限りません。
- * エキストラベッドを追加したい場合には追加代金にてリクエストをお受け致します。各お部屋ごとの利用可能ベッド数の範囲内に限りまして、また、ホテルによってはお受けできない場合がございます。
- ・チェックイン・チェックアウトについて
- ・ほとんどの国でチェックインの際に、クレジットカードの表示又は現金での預り金が必要となる場合がございます。国際電話代やお部屋でのミニバー(用として)預り金の金額はホテルによって異なりますので、クレジットカードのご持参をお勧めします。
- ・チェックインは原則的に午後3時以降となります。その際に時間帯、人数

- によって手続きに時間が多少掛かる場合がございます。
- ・チェックイン・チェックアウトは基本的にご自身で行って頂きます。
- ・ミニバー、ルームサービス、電話代等、旅行代金に含まれていない物の精算はチェックアウトの際にお支払い下さい。
- ・国・地域により、個人のチェックインと同様、ホテル所定の宿泊カードの記入が必要な場合がございます。
- ・バールムについて
- 基本的に(トラス、浴槽)付きのお部屋を用意しておりますが、ホテル事情や地域の慣習により、シャワーのみのお部屋となる場合がございます。
- ・備品について
- 殆どの国・地域においてお部屋に歯ブラシ、スリッパ、浴衣等の用意はございませんので予めご了承下さい。
- ・安全面
- 安全の為、室内滞在時には必ずドアを閉めてお部屋を出る際には必ず鍵をお掛け下さい。
- ・改修工事に関して
- 弊社では、ホテルよりも前もって得た情報はお客様にご案内しておりますが、工事の期間や規模が突如変更になる場合がございます。また予告なく改修工事を行う場合がございます。改修中であっても通常通り営業することが多くございますので予めご了承下さい。

航空機・バス・移動について

- ・利用航空会社及び利用便について
- ・航空機の座席はエコノミークラスを使用します(一部コースを除く)
- ・各コースにて記載されている利用航空会社指定、航空会社確定とは日本発着(国際線)のみ指定となることを意味します。日本国内区間・現地区間、乗り継ぎ便の確約ではありません。
- ・利用航空便は出発前にお渡しいる最終日程表でお知らせ致します。利用航空会社、便名に開示しては、当社にて決定の航空会社・便となり、他の航空会社、便をご希望の場合は別途指定代金を頂いたり、場合によってはお受け出来ません。ご留意下さい。
- ・出発、帰国便及び現地内での移動にかかわる航空機の発着時間はやむを得ない事由により、募集広告に表示された時間帯の目安に沿わない場合がございます。
- ・確定後の便名も航空会社のスケジュール変更に伴い、便名が変更、また乗り継ぎとなる場合がございます。
- ・繁忙期は航空会社の調整が遅れることがあり、出発直前まで確定航空便がお伝え出来ません。
- ・各島間の航空便は国際線の遅延、不通、スケジュール変更などにより変更する場合がございますので、便名等に関しては現地にてお伝え致します。尚、大人数は自由席(フリーシート)となります。
- ・日程表内の時間は目安であり、実際は表示通りの時間とならない場合がございます。その際、返金はございません。また経路、乗継の際に必ずしも最速の時間にならない場合がございます。又記載の経由地、乗継地が他の場所に変更となる場合がございます。
- ・出発日、出発時刻は日本空港内の混雑が予想されます。空港には早めの到着、及び早目の搭乗手続きをお勧め致します。
- ・航空会社により航空会社預け入れ手荷物の重量、個数により超過料金が掛かります。又航空会社により、サーフボード、スキー板等を預けた場合、超過料金が掛かります。
- ・航空会社にお預けになった荷物が紛失した場合に備え、必要最低限の身の回り品を機内持ち込みされる事をお勧め致します。

注：2009年4月14日より、全ての飛行機会社の手荷物検査対象に、機内持ち込み、及び機内預けのいすれの荷物にも空港警備・安全上の理由により燃焼(ガス・オイル)の有無に関わらず、全てのライターを持ち込みが一切不可となります。また機内持ち込みは一人4つまで可能となりますが、Strike Anywhere Maches = どこをこすっても火がつく特別なマッチは一切持ち込み不可となります。

- ・運輸機関による旅行日程について
- ・各コースに日程表に記載中の移動時間はおおよその目安です。運輸機関の遅延、不通、スケジュール変更、経路変更などにより旅行日程の変更、目的滞り滞在の短縮、延長及び観光箇所の変更、削除が生じる場合がございます。このような場合は責任を負いいたしますが、可能な限り当初の日程に沿ったサービスを提供すべく努力致します。上記等の免責の場合、お客様のご希望により当社が現地に追加手配した場合、その追加代金を徴収致します。
- ・帰路便の遅延により日本帰着後の国内交通機関との乗継が不可能となる場合がございます。このような場合は当該航空会社の運送約款により対応することになり、当社は責任を負いかねますので、予めご了承下さい。
- ・帰路便の遅延により、乗継時間が短縮された場合、免税特典を受ける為の手続きが出来ない場合がございます。そのような場合でも当社は責任を負いかねますので予めご了承下さい。
- ・機内の座席に関して
- ・窓側、通路側のご希望は必ずしもお応え出来ません。
- ・航空便の座席配列により、L・P又はキャピルの場合でも隣り合わせにならない場合がございます。例えば通路を挟んだり、前後の列になる場合がございます。
- ・コードシェア(便 共同運航便)について
- ご利用になれる航空機が他の航空会社の機材、及び客室乗務員で運行される場合がございます。
- ・機内食について
- ・東京、ハワイにおいて通常、夕食とスナックがです。夕食は航空機離陸後の約1時間後にサービス致します。出発便によっては夕食がかなり遅くなる場合がございますので、前もって軽いお食事を前もってお取りなごを勧め致します。ハワイ、東京においては通常、昼食とスナックがです。
- ・利用便により機内食が軽食となり、提供されない場合がございます。いずれの場合も旅行代金の変更はございません。
- ・ビジネスクラス(クラス)ファーストクラスご利用の場合
- ご利用いただける区間は原則として往路は、日本の最終出発地・各方面の現地における最初の到着地まで、帰路は現地における最終出発地・日本の最初の到着地までの区間で、これ以外の現地間での移動、日本国内間での移動は、追加代金が必要となり、お席はエコノミークラスになる場合がございます。(この場合でも追加代金の変更はございません。)なお、ご利用便はエコノミークラス席ご利用のお客様と同一となり、現地におけるその他の旅行サービス内容(バス・列車・ホテル等)も同一となります。また、ファーストクラス席またはビジネスクラス席が満席により手配できない場合もおります。なお、方面や利用便により、当該クラスの座席自体がない場合がございます。
- ・喫煙席・禁煙席、窓側席、通路側席のご希望は申込時に承ります。ご希望にそえなかったり、また機材変更等によりあらかじめお取りできずいた座席が急遽変更になる場合もおります。
- ・利用航空会社・便については当社にて決定の航空会社・便となり、他の航空会社・便利用のご希望はお受けできませんのであらかじめご了承下さい。

- ・送迎について
- ・全てのコースは原則的に空港～ホテル間の送迎が含まれております。
- ・行き・帰りの送迎を利用しないお客様のご予約は承りません。予めご了承下さい。
- ・空港～ホテル間の送迎の際に、免税店、お土産屋、両替店などに立ち寄る場合がございます。
- ・送迎は他のコースのお客様、他社のお客様も一緒になる場合がございます。その際、空港、ホテルなどで多少お待ち頂く場合がございますので予めご了承下さい。
- ・混雑状況により、数箇所のホテルに立ち寄る場合がございます。
- ・小人数の場合はセブ、パ、ミニバスまたはドライバー兼ガイドとなる場合がございます。また一部コースでは、バス、タクシー等の公共機関、ホテル提供のバス等を利用する場合がございます。
- ・お1人様で参加の場合でも送迎は原則的に他のお客様との混雑送迎となります。
- ・お荷物について
- ・原則的にお一人様スーツケース1つと手荷物1つを想定した上で送迎車をご用意いたします。それを超える場合はご予約営業所にお申し出ください。事前連絡がない場合、現地で送迎車にお荷物載せられない事もございます。その際、追加搬動手数料等が発生することもございますので予めご了承下さい。

市内観光・オプションツアー、自由行動について

- ・観光内容の変更
- 施設の休館、祝祭日、天候、交通事情、修復作業、ストライキにより観光箇所の変更、または実施日が変更となる場合がございます。またそれにより自由行動時間に影響が出てくる場合がございます。
- ・日曜、祝祭日の注意
- 日曜日、祝祭日には店舗、美術館、博物館、商店など休業・休館となる場合がございます。
- ・美術館、博物館、教会、寺院などについて
- 展示物を入れ替え、又は他への展出中となる場合がございます。教会、寺院はミサ等の為、外観のみ見学となったり、内部のご説明が出来ない場合がございます。
- ・オプションツアー条件書
- ・代金には、往復の交通費、ガイドの他、明記された食事代(原則として飲物はお客様のご負担)入場料、税金等が含まれます。
- ・天候、その他の事情により、実施日、内容、スケジュールなどの変更、またはツアーを中止することがあります。また最少催行人員に満たない場合にもツアーを中止することがあります。最少催行人員は大人を基準とします。
- ・他社や他のコースのお客様と一緒にいることがあります。
- ・所要時間及び出発、帰着予定時刻は現地の交通事情等により変わる場合がございます。
- ・コースにより満員となり、ご希望のツアー、ご希望の日にご参加、いただけない場合もございますので、あらかじめご承知おきください。現地申し込みのツアーについては現地到着翌日のご参加ができません。場合も異なります。
- ・予約申し込みの後であっても天候・天災・ストライキなどの不可抗力の事由により実施日・内容・スケジュールなどの変更またはツアーの中止をすることがあります。このご連絡は実施当日にならなくても、この場合は、不可能となった当該旅行サービスの提供にかかわる部分を払い戻しいたします。また、催行中止となった場合は、全額払い戻します。
- ・子供代金はコースごとに記載している場合を除き、実施日当日満12歳未満の方に適用します。幼児(2歳未満)の代金は無料ですが、座席・食事等は提供されません。
- ・表示の代金は、2009年2月5日現在の代金です。予告なしに代金が改定される場合がございますので、お申し込み時にご確認ください。
- ・オプションツアー取消料は申し込み時にご確認ください。
- ・その他
- ・市内観光・オプションツアー参加中、貴重品、現金は必ずご自身にて管理して下さい。
- ・コース内に朝日や夕日などの夜景鑑賞が明記されている場合でも、悪天候により十分に鑑賞頂けない場合がございます。
- ・パンフレット、日程表に「ショッピング」記載が無い場合でも、免税店等にご案内する場合がございます。又「ショッピング」記載がある場合でも、現地事情によりご案内できない場合がございます。

お買い物について

- ・お客様が便宜を図る為、観光中や送迎中、お土産などに立ち寄る場合がございます。弊社ではお店の選定には万全を期しておりますが、一部の国・地域によっては不良品や偽物が混入し、返品、返金出来ないというトラブルが生じる場合がございます。購入の際はお客様ご自身の責任でご購入頂き、品物を受け取る際には必ず中身をご確認頂く様をお願いいたします。
- ・ほとんどの地域では、買い物をする目安として表示されている金額に税金が加算されます。
- ・ワントン予約により日本への持込が禁止されている品物がございます。ご購入の際には十分にご注意ください。

お食事に関して

- ・旅行代金には各コースの日程表に明示した食事の代金、税、サービス料が含まれます。但し個人的に注文された飲み物や料理、及びその税金やチップはお客様の負担になりますのでご注意ください。
- ・各コースに明示した食事回数には機内食は含まれておりません。
- ・航空機の発着遅延等により、レストランの変更や食事の日時、場所が入れ替わる事がございますが回数、条件は変更が無し様に努力致します。
- ・早朝出発の場合、朝食はボックスブレイクファーストになるが、ホテルによっては用意出来ない場合がございます。その場合旅行代金の変更はございませんので予めご了承下さい。
- ・食事付きのコースにおいて当該レストランが休業日に当たる場合、ご利用日及びご利用レストランが変更となります。
- ・ホテルのメンディング機やレストランによっては、男性はジャケット、ネクタイの着用が必要となる場合がございます。また小さなお子様連れの場合やTシャツ、ジーンズ、スニーカー、サンダルなどでは入店を断られる場合がございます。

ミルクポンについて

- ・カラーページ22頁記載のミルクポンにはTAX(税)別サービス料が含まれております。
- ・指定メニュー以外のお飲み物は含まれておりません。直接レストランにお支払い下さい。
- ・クーポンのお渡しはH.I.S.ホテルツアーデスクとなります。

現地係員ついて

- 添乗員が同行しないコースでは各都市毎に現地係員が空港～ホテル、駅間の送迎、移動、観光、現地事情の説明、オプションツアー等のご案内を致します(一部コース除く)。業務以外の日程表上の自由行動時、及びホテル滞在中には係員はおりませんが、ワイキキでは営業時間内においてH.I.S.ホリルル支店、各ツアーデスクにて滞在中のご相談に応じます。
- 自由行動中及び夜間のご命は、現地オフィスまたは夜間緊急連絡先にご連絡を頂く事となります。
- 航空機の乗り継ぎや列車の乗車手続き、及びホテルチェックイン・チェックアウト、および手続等は基本的にお客様ご自身で行って頂きます。
- 現地係員は日本語を話しますが、日本人とは限らず、また当社手配代行社員の場合がございます。(地域によっては英語ガイドの場合がございます)
- 現地係員は複数コースのお客様を同時にお世話する場合がございます。

冷暖房について

- その地域の習慣によってホテル、列車、バス、レストランなどに冷暖房の設備が無い場合がございます。
- 国(地域)によっては冷房が強い場合がございます。カーディガン等の上着をご用意されることをお勧め致します。

ポーター及びお荷物について

- ポーター不足により、到着空港・ホテルにおいてサービスを提供できない場合あるいは大幅に時間がかかるなど予想される場合にはご自身で運んで頂く場合がございます。その場合旅行代金の変更はございません。
- 隣島宿泊のコースでホリルルより隣島へ乗継する際、ホリルル空港で国内線乗継カウンターまではお客様ご自身にてお荷物を運んで頂く場合がございます。
- お客様の不注意による荷物の紛失や忘れ物などは当社に責任はございません。しかしその捜査や回収など出来る限りの対応は致します。ただし、その回収費用、運搬費などの諸費用はお客様の負担となりますのでご注意ください。
- 出発日のスーツケース等の受託手荷物のホテル搬出時間はホテルやその他の事情により、ホテル出発時刻の1時間半～2時間前に行う場合があります。
- 受託手荷物に関しては、(別表　を必ずご確認ください)原則的にお一人様スーツケース1つと手荷物1つを想定した上で送迎車をご用意しております。それを超える場合、追加運搬手数料等が発生致しますので、ご出発の3日前まで(土日祝除く)にご予約営業所にお申し出ください。(ゴルフバッグ、サーフボード、ポーターボード、ダンボール箱、買い付け商品等は想定手荷物の範囲を超えますので、追加運搬手数料が発生致します。)又、事前連絡がなくご持参された場合、追加運搬手数料を現地にてお支払い頂く上で別車輦をご用意するまでお待ち頂くか、お客様ご負担並びに責任に於いては移動タクシー等をお願ひすることがございますので予めご了承ください。

サーフボード等の持ち込みについて

- サーフボード、ゴルフック等を持参される方は航空会社により持ち込みができない場合や手数料が掛かる場合がございます。詳細に申しましてはご予約支店にお問い合わせ下さい。また、現地送迎の際も別途追加手数料が掛かります。

現地送迎追加代金(片道 / 1個あたり)

サーフボード(ショートボード・ロングボード)	30USDドル
自転車	30USDドル
大型BOX	30USDドル

追加手配について

- お客様の希望によりレストラン、ゴルフのティーオフなどの予約手配、専用車、車椅子、乳母車等の追加手配をお受け致します。この場合の旅行形態は手配旅行契約となります。当該手配の手数料については実費とは別に所定の業務取り扱い代金(手配通信費含む)がかかります。またお申し込み後や追加手配予約回答後の変更・取消についても業務取り扱い代金(手配通信費含む)がかかります。更に追加手配は内容・時期によりご希望通り手配出来ない場合がございますが、このような場合でも各種手配代金に加えて所定の業務取り扱い代金(手配通信費含む)がかかる事がありますので予めご了承ください。

忘れ物について

- 忘れ物をされるお客様が多発しておりますので、ホテル出発・オプションツアーの際等には忘れ物がないようご注意ください。当社では忘れ物捜索、回収及び発送の際等に掛かる捜索費・回収費などの諸経費を忘れ物手続き手数料として一律 ¥3,150(消費税込み)を頂いております。また、忘れ物手続き手数料は捜索物、回収及び発送の有無に拘らず請求させていただきますので予めご了承ください。尚、捜索物を日本へ送る際並びに日本からお客様宅へ送る際に掛かる送料、梱包代金・保険料・関税は別途お客様のご負担とさせていただきますので予めご了承ください。

旅券(パスポート)とビザ(査証)について

- 旅券をお持ちでない方、また有効期限切れの方はご出発前までにお必ず新規の旅券入手頂く必要がございます。アメリカ合衆国へ渡航される日本国籍の方の場合、帰国日まで有効期間を有するパスポートが必要となります。また下記の条件を全て満たす場合であれば査証(VISA)は不要となります。

- (ア)観光目的で90日以内の滞在の場合
- (イ)アメリカ隣接国以外への往復航空券を入国時に所持し、提示できる事
- (ウ)機械読取式の旅券(パスポート)を所持している事(右記別表参照)
- (エ)その他、米国査証免除プログラムの条件を満たしている事
 - 注1:特別な理由で大使館・総領事館が必要と認められた場合、査証が必要になる場合がございます。
 - 注2:渡航先の条件に関しては事前にお客様ご自身でご確認頂くと共に、お申し込み支店におきてもご確認ください。
 - 注3:日本国籍以外の方は、自国の領事館・渡航先の領事館・入国管理事務所にて必ずご確認ください。
- 旅行中はおお客様の責任で管理して頂きます。また渡航先での旅券等紛失に備え、ご出発前に旅券のコピーとパスポート用写真を旅券と別にお持ちになることをお勧めします。

ESTA(ESTA/アメリカ電子渡航認証システム)

- 2009年1月12日以降、日本国籍の方はアメリカ入国の際にESTA/アメリカ電子渡航認証システムへの登録が必要となります。(詳しくはhttps://esta.cbp.dhs.gov/esta/をご確認ください)エイチ・アイ・エス店頭で、ESTAの代行登録(コード：VUS)を受け付けております。

代金：¥4,200(お1人様につき / 消費税込み)
代行登録には、パスポートが必要です。

旅行先の環境事情について

- 国(地域)により洗剤による水質汚染を防ぐ為、お部屋のタオルを交換しない場合がございます。タオル交換を希望する場合にはタオルをバスタブに入れておく、床に落としておくなどの意思表示が必要になります。
- 旅行先に自然遺産や文化遺産に配属した環境マナーや法規制があり、現地でゴミのポイ捨て等に対し、罰金を課す場合がございます。事前に現地の環境事情をご確認頂きますようお願い申し上げます。

現地危険情報・衛生情報

- 2009年2月5日現在、『Ciaoハワイ』にフレット掲載訪問都市に於いて外務省危険情報は発令されておりません。詳しい情報は外務省海外安全相談センター(音声サービス TEL03-3580-3311)又は外務省ホームページhttp://www.pubanzen.mofa.go.jp/などでご確認ください。必ずご確認の上、ご出発頂きますようお願い申し上げます。
- 渡航先(国または地域)の衛生状況については、厚生労働省「海外渡航者のための感染症情報」ホームページでご確認ください。URL:http://www.forth.go.jp/

旅行保険の加入

ご旅行中の病気や事故、盗難などに備えて、必ず海外旅行傷害保険に加入される事をお勧め致します。

空港諸税について

- 一部地域を除き、殆どの国ではその国の法律などにより渡航者個人に対して空港税等(入国税、空港施設利用料、税関審査料など)の支払いが義務付けられています。
- 各旅行代金には空港税等及び運送機関の課す付加運賃・料金(原価の水準の異常な変動に対応するため、一定の期間及び一定の条件下に限りあらゆる旅行者に一律に課されるものに限る)は含まれておりません。航空券発券時に徴収することを義務付けられているもの(下記参照)については、旅行代金とは別にH.I.S.にて代行受領させていただきます。
- 空港諸税の新設、又は税額の変更があった場合、徴収額が変更になる場合があります。但し、為替レートの変動による過不足が生じた場合は、後日精算致します。

航空券発券時に徴収することを義務付けられている空港諸税一覧(販売店でお支払いいただくもの【2009年2月5日現在】)

名称	額	対象
成田国際空港施設使用料	大人:2040円　子供:1020円	国際線出発
羽田旅客サービス施設使用料	大人:2040円　子供:1020円	国際線出発

国名	税の名称	税額	対象	成人	子供	幼児
アメリカ合衆国	国際通行税(往復分)	\$30.80	米国からへ国際線にて出発 / 到着する旅客	¥2,770	要	要
	税関審査料	\$5.50	米国へ入国する旅客	¥500	要	要
	入国審査料	\$7.00	米国へ入国する旅客	¥630	要	要
	動植物検査使用料	\$5.00	米国へ入国する旅客	¥450	要	要
	航空保安税(乗機回につき)	\$2.50	米国の空港から搭乗する旅客	¥230	要	要
	空港施設使用料	\$3.00	米国の空港からの出発旅客	¥270	要	不要

空港諸税の新設、又は税額の変更があった場合、徴収額が変更になる場合があります。予めご了承ください。複数の国や都市を訪問、あるいは経由する旅程では、空港税等はその都度必要となる場合があります。また、同一旅程でも使用する航空便が経由、乗継ぎとなる場合や、国や都市の巡り方によって空港諸税の合計金額が異なる場合があります。

上記日本円目安額は、2009年2月5日現在のIATA公示レートを参考にして算出しております(10円未満は切り上げ)また航空券発券時に徴収される空港諸税額が予告なく増減、新設された場合、徴収額を変更する場合がありますがレートの変動による過不足が生じても追加徴収・返却はいたしません。(レートは毎週一回、水曜日更新されます。実際の請求額とは異なるものお申し込みを頂いた時点でのご換算となります。

燃油サーチャージについて

旅行代金に燃油サーチャージ(燃油原価水準の異常な変動に対応するため、一定の期間及び条件下に限りあらゆる旅行者に課せられるもの)に限る が含まれています。お申込み後、航空会社の申請により燃油サーチャージの増減又は廃止があった際も、旅行代金に変更はございません。また、為替レートの変動による過不足についても追加徴収またはご返金はいたしません。

個人情報について

- 当社は、旅行申し込みの際に提出された申込書に記載された個人情報(氏名、住所、電話番号、メールアドレスなど)について、お客様とのご連絡に利用させていただきます。お客様がお申し込みいただいた旅行において運送・宿泊機関等の提供するサービス手配、およびそれらのサービスを受領するための手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。

その他

- 一般的にデパート、商店など日曜日、祝祭日は休みになる場合がありショッピング、オプションツアー等に影響しますので、出発日の選定にご注意下さい。
- にフレットに掲載の写真、見取り図は観光地、ホテル等のイメージを掴んで頂く為の一例として掲載しております。現地で必ずしも同じ部屋や角度からの風景をご覧頂くとは限りませんので予めご了承ください。
- お客様からの旅行日程の変更依頼は本項17項に定める取消料の規定と同条件になります。
- 当社ではお客様の都合による予約の取り消しに伴うご返金の際の手数料はお客様ご負担となります。予めご了承ください。
- ご旅行先での忘れ物に関して捜索と取り寄せを弊社へご依頼された場合、所定の手数料と実費を請求させていただきます。手数料は、捜索物の発見の有無に係らず請求させていただきますので予めご了承ください。

米国：無査証入国時の審査変更に関して
<p>去る2004年8月17日米国政府より、査証(ビザを免除している諸外国籍の短期旅行者に対して、2004年9月30日の米国入国時より、従来の入国審査に加入し顔写真の撮影、並びに「指紋の押捺」を義務付ける発表されました。これはテロ対策強化の一環で、査証免除で入国される日本人旅行者にも適用となりますが、ただし14歳未満、80歳以上の方と外交査証保持者の方は対象外です。) 加えて、2008年10月26日以降、同じ査証(ビザ)免除プログラムを利用して米国へ渡航する場合は「機械読取式の旅券(MACHINE-READABLE PASSPORT、以下MRP)」の所持が必要となります。日本国内の各旅券事務所が発給された旅券は全てMRP旅券となっておりますが、在外の日本大使館・領事館で発給された旅券の一部MRP旅券でない場合がございます。非MRP旅券の方は現在無査証入国が出来ませんので、必ずご確認頂きますようお願い申し上げます。</p>
米国内における受託手荷物の開錠検査
<p>米国連邦航空交通保安局は2002年12月23日以降、保安対策としてアメリカ合衆国へ到着されるお客様に対し、受託手荷物(預け荷物)の検査を強化しており、施設の有無に拘わらず、米国内全ての空港において無作為に開錠検査を実施中です。弊社ではアメリカ合衆国へご旅行(ハワイ・グアム・サイパン)へのご旅行、及び各空港での乗り継ぎも含む、送られるお客様に対して下記のご協力をお願い申し上げます。</p> <ul style="list-style-type: none">スーツケース等の受託手荷物(預け荷物)は、施錠しない様にご協力をお願い致します。 施錠されている場合、鍵を破壊して検査を行う場合があります。 貴重品類・壊れやすい物等は、必ず手荷物として機内へお持ち下さい。尚、この保安検査により生じるお荷物の破損、内容物の紛失については航空会社では免責扱いであり、弊社でも責任は負いかねます。予めご了承頂きます様お願い申し上げます(下記参照) 高性能検査機器の使用により、未現像のフィルムが感光するなど影響が考えられます。 フィルムは手荷物として機内へお持ち下さい。 搭乗までの諸手続きにかなりの時間を要することが予想されます。 余裕を持ったチェックイン手続きにご協力下さい。

ホテル改装工事情報一覧

下記ホテルでは2009年2月5日現在、ホテル内の一部で改装工事が行われております。現地事情により予告なく終了予定時期が延びることがあります。予めご了承ください。

ホテル名	終了予定	改装場所
オアフ島		
ヒルトンハワイアンビレッジ	2009年4月	アリータウ内レストラン
シェラトンワイキキ	2009年3月	ロビー
	2009年9月	インフィニティール
	2009年10月	フロントデスク(2009年4月～)
	2010年	スイートルーム改装
	2009年9月	レストラン改装
	2009年3月	ビジネスセンター
ザ・ロイヤル・ハワイアン	2009年3月	S/改装
アストンワイキキタワー	2009年12月	客室
ハイアット・リージェンシー・ワイキキ	2009年3月	エバタワー廊下
オナホワイキキマリア	2009年3月下旬	バルコニー
	2009年8月	客室(2009年4月～)
ワイキキリゾート	2009年10月	バルコニー、外観
アストン・ワイキキサンセット	2010年	客室(2009年2月～)
ワイキキサンドピラ	2009年3月	バルコニー
ザ・カハラ	2009年3月	レストラン改装
アンバサダーホテル	2009年6月	レストラン
ハワイ島		
ヒルトンワイロコアビレッジ	未定	ロイヤルスイート改装
キングカメハメハ	2009年11月	客室及びロビー、プール、中庭

新禁煙法施行のお知らせ

ハワイ州では、非喫煙者の健康を間接喫煙の害から守ることを目的として、州やカウンティが定める公共の場が全面禁煙となる、新禁煙法が2006年11月16日より施行されています。禁煙となる公共の場所は下記の通りです。

(A)レストラン、バー、ナイトクラブ　(Ｂ)ジョッキングセンター
(C)空港、公共交通機関(バス・タクシー等)
(D)ホテルのロビーや通路
(E)スポーツ・アリーナ、屋外アリーナ、スタジアム、円形競技場等の座席部分
(F)チャイルドケアや介護施設に使用している個人の住居等

なお、上記の場所の出入り口より、20フィート(約6メートル)圏内も禁煙区域となります。一方、喫煙が許される場所は個人の住居や、宿泊施設が定められた喫煙可能な客室(客室ベランダの場合もあり)及び宿泊施設等が定める喫煙可能エリアのみです。同法律に違反した場合、個人には最大50ドル、企業には最大500ドルの罰金が課せられることとなります。